

裁判員等経験者との意見交換会の概要

令和7年3月17日

金沢地方裁判所では裁判員等経験者5名の方に出席いただき、意見交換会を開催しました。
参加者：金沢地方検察庁検察官、金沢弁護士会所属弁護士、金沢地方裁判所裁判官

経験者の方から、これから裁判員となる方々へメッセージが寄せられています。

不安だったけどやって良かった！

- ・ 時間的拘束や事案によっては精神的にきついこともあるが、それを考えてもやってほしい。
- ・ 普段見ている景色や世界ではなく、今まで考えたことがなかったことを考える機会になった。

普段はできない経験で充実感！

- ・ 家族の協力や職場の理解により参加できた。自分を高めるためのいい経験になると思う。
- ・ 素人の私でも意外と準備もせず法律的な知識がなくても大丈夫だった。

覚悟も準備もいりません！

- ・ 「頑張るぞ」と覚悟を決めてきたが、覚悟を決めなくても準備なく行けることをお伝えしたい。
- ・ 今となっては裁判員裁判について周囲の誰よりも詳しく教えることができる。

裁判への関心が高まりました！

- ・ テレビでやっている裁判のニュースがすごく気になるようになった。
- ・ 制度については一般市民が関わるという意味で、やる必要はあると思った。



裁判員等に選任される前の気持ち（裁判所、裁判員裁判、法曹へのイメージ）

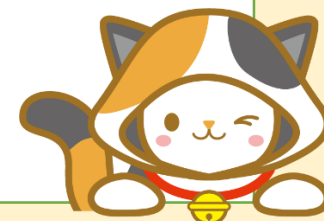
- ・ 周囲に選ばれた人もいなくて、自分には関係ないと思っていた。
- ・ 最初は選ばれなくなかった。事件に関わることが少し怖かった。
- ・ 案内が来た時は、そんな嫌な気持ちでもなく、これも一つの経験値になるのかなと思った。
- ・ 一番悩んだのは、スケジュールや時間の拘束の問題。家族と会社の了解を得ることが一番不安だった。

手続の分かりやすさについて

- ・ 普段自分たちが使わない難しい文書や専門用語があり、慣れるまで時間がかかった。
- ・ 最初は緊張もあり内容が頭に入ってこなかったが、弁護人の説明を聞いて、どこを争うかを理解した。
- ・ 冒頭陳述メモは小中学校の先生が作ってくれるような分かりやすいプリントになっており、時系列に従って読み進めると分かりやすかった。
- ・ カラーの写真ではなく配慮してもらい、白黒写真や絵コンテを使っていたので、冷静に判断できた。

評議の感想

- ・ 話しやすい雰囲気を進め方をしてもらえた。思ったことを素直に言えた。
- ・ 裁判長がよく話しかけてくれて、アットホームな雰囲気の中で議論できた。
- ・ 最初からできなくても大丈夫だよと言われ、「ワンチームで」という言葉がありがたかった。



裁判員裁判は常にアップデートが必要で、その中で経験者の生の声を聞くことは非常に重要です。貴重なご意見を参考にして、裁判員裁判をより良いものにしていきたいと思います。